

# 都市計画道路日光東京線（本町中央歩道橋）工事説明会

## 開催結果概要

日 時： 1回目 令和8年1月23日（金） 19：00～19：45  
2回目 令和8年1月24日（日） 10：00～11：00

場 所： 川口市元郷青少年センター（埼玉県川口市元郷2丁目-1-11）

### 主な質疑（○：質問・意見、●：回答）

#### 【歩道橋の構造に関すること】

- 以前の歩道橋と形状が異なるのはなぜか。  
● 国道122号を横断する横断歩道は今後も存置するため、以前と異なり歩道橋は交差点南側のみの設置となる。
  
- 歩道橋にエレベーターは設置されないのであるか。  
● エレベーター設置基準を満たさないため、設置予定はない。
  
- 歩道橋の耐用年数はどれくらいか。  
● 道路構造物の設計基準に基づき、耐用年数は100年としている。
  
- 階段中央にスロープは設置されるのか。また、設置される場合、階段は緩やかになるのか。  
● 階段中央に自転車用スロープを設置し、それに伴い階段勾配も緩やかとなる。
  
- 歩道橋の橋面舗装は、滑り止めのために表面をより粗くできないか。  
● 表面を粗くし過ぎると骨材が脱落し維持管理が難しくなるため、鳩ヶ谷歩道橋と同様の舗装とする予定である。

#### 【交通に関するここと】

- 工事中、歩行者や自転車が通行止めになるなどの影響はあるか。  
● 基本的には通行可能とし、施工時は誘導員を配置して対応する。
  
- 工事期間中、信号機の配置等に変更はあるか。  
● 基本的に変更はなく、これまでどおり横断歩道を利用できる。
  
- 自転車の通行動線はどのようになるのか。  
● 交差点南側の青矢印に沿って通行するか、歩行者と同様に自転車を押して横断歩道を渡っていただく。
  
- 駅方面からエルザタワー方面へ向かう場合、自転車は横断歩道を3回渡る必要があるが、今後も変わらないのか。  
● 将来的に川口市の中央橋工事が進み、市道幹線10号線が相互通行可能となれば、車と同様に自転車も車道に沿って通行できるようになると考えている。

- 説明資料 16 ページの工事工程表にある下段の赤丸の意味は何か。
  - 赤丸は路線ごとの通行止め日を示しており、1つの赤丸が「1日（夜間）」を表す。
- 
- 歩道橋はいつから使用できるようになるのか。
  - 歩道橋の供用開始は工事全体の完成後となるため、令和8年9月末以降を予定している。
- 
- 降雪時に転倒防止のため融雪剤を散布しているが、その影響で歩道橋が錆びやすくなる。地元住民も雪かきを行っているので、せっかく新しい歩道橋ができる以上、維持管理については今後も検討してほしい。